

別表第1

博士課程前期
人文社会科学専攻 法学・政治学プログラム

科目区分	授業科目	配当年次	開設単位数	履修区分	要修得単位数
大学院共通科目 持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える	1・2	1	選択必修	1
	Japanese Experience of Social Development- Economy, Infrastructure, and Peace	1・2	1		
	Japanese Experience of Human Development-Culture, Education, and Health	1・2	1		
	SDGsへの学問的アプローチA	1・2	1		
	SDGsへの学問的アプローチB	1・2	1		
	SDGsへの実践的アプローチ	1・2	2		
	ダイバーシティの理解	1・2	1		
研究科共通科目 データリテラシー 医療情報リテラシー 人文社会系キャリアマネジメント 理工系キャリアマネジメント ストレスマネジメント 情報セキュリティ MOT入門 アントレプレナーシップ概論	データリテラシー	1・2	1	選択必修	1
	医療情報リテラシー	1・2	1		
	人文社会系キャリアマネジメント	1・2	2		
	理工系キャリアマネジメント	1・2	2		
	ストレスマネジメント	1・2	2		
	情報セキュリティ	1・2	2		
	MOT入門	1・2	1		
研究科共通科目 人間社会科学特別講義 人間社会科学のための科学史 異分野協働プロジェクト 未来創造思考（基礎） ルール形成のための国際標準化 理工系のための経営組織論 平和教育の構築への実践的アプローチ データビジュアライゼーションA データビジュアライゼーションB 環境原論A 環境原論B 人文社会科学のための研究法と倫理 人文社会科学と社会 リサーチメソッド 教育科学のための研究法と倫理 教育科学と社会 Sheltered Instruction: Making Content Comprehensible Religious culture in public education Academic Writing for Graduate Students in Education 日本の教育開発経験	アントレプレナーシップ概論	1・2	1	選択必修	3
	人間社会科学特別講義	1	2		
	人間社会科学のための科学史	1・2	2		
	異分野協働プロジェクト	1・2	2		
	未来創造思考（基礎）	1・2	1		
	ルール形成のための国際標準化	1・2	1		
	理工系のための経営組織論	1・2	1		
	平和教育の構築への実践的アプローチ	1	2		
	データビジュアライゼーションA	1・2	1		
	データビジュアライゼーションB	1・2	1		
	環境原論A	1・2	1		
	環境原論B	1・2	1		
	人文社会科学のための研究法と倫理	1・2	2		
	人文社会科学と社会	1・2	2		
	リサーチメソッド	1	2		
	教育科学のための研究法と倫理	1・2	2		
研究科共通科目 法学・政治学プログラム特別演習I 法学・政治学プログラム特別演習II 憲法理論 行政法理論 刑事システム論 現代憲法論 社会変動分析論 家族支援社会論 政策過程論 日本政治論 比較自治体論 租税法 国際租税法 憲法理論演習	教育科学と社会	1・2	2		
	Sheltered Instruction: Making Content Comprehensible	1・2	2		
	Religious culture in public education	1・2	2		
	Academic Writing for Graduate Students in Education	1・2	2		
	日本の教育開発経験	1・2	2		
	法学・政治学プログラム特別演習I	1・2	2		
	法学・政治学プログラム特別演習II	1・2	2		
	憲法理論	1・2	2		
	行政法理論	1・2	2		
	刑事システム論	1・2	2		
	現代憲法論	1・2	2		
	社会変動分析論	1・2	2		
	家族支援社会論	1・2	2		
	政策過程論	1・2	2		

専 門 科 目	行政法理論演習	1・2	2
	刑事システム論演習	1・2	2
	社会変動分析論演習	1・2	2
	家族支援社会論演習	1・2	2
	日本政治論演習	1・2	2
	比較自治体論演習	1・2	2
	租税法演習	1・2	2
	国際租税法演習	1・2	2
	不動産法	1・2	2
	物件管理法	1・2	2
	契約法	1・2	2
	経営法務	1・2	2
	経営法務戦略論	1・2	2
	企業組織法	1・2	2
	企業ファイナンス法	1・2	2
	民事訴訟の理論と実務	1・2	2
	裁判外紛争処理論	1・2	2
	雇用関係法	1・2	2
	不動産法演習	1・2	2
	物件管理法演習	1・2	2
	契約法演習	1・2	2
	経営法務演習	1・2	2
	経営法務戦略論演習	1・2	2
	企業組織法演習	1・2	2
	企業ファイナンス法演習	1・2	2
	民事訴訟の理論と実務演習	1・2	2
	裁判外紛争処理論演習	1・2	2
	雇用関係法演習	1・2	2
	国際法	1・2	2
	国際政治経済論	1・2	2
	国際刑事政策	1・2	2
	安全保障論	1・2	2
	国際政治学	1・2	2
	外交論	1・2	2
	国際秩序構築論	1・2	2
	国際関係私法	1・2	2
	比較政治思想論	1・2	2
	日本法概説1	1・2	2
	日本法概説2	1・2	2
	国際刑法	1・2	2
	国際法演習	1・2	2
	国際政治経済論演習	1・2	2
	国際刑事政策演習	1・2	2
	安全保障論演習	1・2	2
	国際政治学演習	1・2	2
	外交論演習	1・2	2
	国際秩序構築論演習	1・2	2
	国際関係私法演習	1・2	2
	比較政治思想論演習	1・2	2
	医事法制度論	1・2	2
	医事刑法論	1・2	2
	医療刑事手続論	1・2	2
	医療労務管理と法	1・2	2

選択必修

12

社会調査論	1・2	2		
医療社会学特論	1・2	2		
Comparative Law	1・2	2		
アメリカ政治論	1・2	2		
アメリカ政治論演習	1・2	2		
進化政治学	1・2	2		
進化政治学演習	1・2	2		
現代政治学	1・2	2		
現代政治学演習	1・2	2		
家族法	1・2	2		
家族法演習	1・2	2		
Medical History In China	1・2	2		
Medical Ethics and Law	1・2	2		
グローバル法政特講	1・2	2		
特別研究	1~2	4	必修	4
他プログラム専門科目			選択	2
研究科共通科目、法学・政治学プログラム専門科目または他プログラム専門科目			選択	7
合 計				30

※配当年次の記載内容は、次のとおり。

1：1年次に履修、2：2年次に履修、1~2：1年次から2年次で履修、1・2：履修年次を問わない

1. 修了要件

修了に必要な単位数を30単位以上とし、2の履修方法のとおり単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格すること。

2. 履修方法

- (1) 大学院共通科目：持続可能な発展科目から1単位以上、キャリア開発・データリテラシー科目から1単位
- (2) 研究科共通科目:3単位以上
- (3) プログラム専門科目：法学・政治学プログラム専門科目から12単位以上及び「特別研究」4単位
- (4) 他プログラム専門科目：2単位以上
- (5) 研究科共通科目、法学・政治学プログラム専門科目又は他プログラム専門科目：7単位以上
- (6) グローバル法政特講は、講義題目が異なる場合は、重ねて履修することができる。